

みよし市 学習用タブレット

使い方ガイドブック

＜家庭用＞



令和7(2025)年3月

1

ご家庭で使う時のルールづくりにお役立てください

このガイドブックはみよし市の小中学生が学習用タブレットを使って学習するための目的や使い方を示すことで学校と家庭が連携して子どもの学習を支援できるようにするためのものです。

おもに学校で使い方について示し、一部、家庭での使い方についても載せています。保護者の皆様とお子様と一緒に読みいただき、ご家庭で学習用タブレットを安全に使えるよう、ルールづくりにお役立てください。また、お子様がタブレットを使っている様子を温かく見守っていただけると幸いです。

①使用の目的

- **学習に使うのが本来の目的です！！**
- 自分で目標を立て、計画的に学ぶ
- 情報を正しく選択し、相手に伝える
- 問いを立て、学び合いながら解決する

学習用タブレットが、子ども一人一人に応じた学習（個別最適な学び）を支援し、学習の理解を深めるツールとなるよう、学習履歴を一定期間保存し、活用していきます。

②使用場所

- 主に学校で使います。校外学習など校外に持ち出して使うこともあります。
- 緊急時など、学校が指定する日に家庭で使うこともあります。

③大切に使うために、まず心がけること

- 水漏れや湿気、ほこり、強い日光、高温に注意します。
- 落下、置き忘れ、紛失に注意します。
- 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- 学習用タブレットの画面は指かタッチペンでふれ、鉛筆などではふれません。
- 強い磁石などタブレットの調子が悪くなるものは近づけません。

④保管の方法

- 学校では鍵がかかり充電できる保管庫に保管します。
- 学校の許可なく学校の外に持ち出しません。
- 家庭に持ち帰って使う場合、登下校中はカバンから出しません。
- 家庭では置く場所を決めます。人の目に届くところに置いておきます。

⑤データの保存や移動で守ること

- 学習用タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したものだけを保存します。
- データは、学校指定のフォルダもしくはクラウドに保存します。学習用タブレット本体への保存は一時的なものとしします。
- 私物のパソコンなどから、学校指定のクラウドにデータをアップロードやダウンロードを行いません。
- 私物のパソコンやUSBメモリーなどの記憶媒体をタブレットにつなぎません。

⑥設定の変更や追加で守ること

- パスコードやパスワードは先生と保護者以外の人に教えません。
- パスコードやパスワードを勝手に変更しません。
- 学校の外では家庭の Wi-Fi 以外に学校の許可なくつなぐことはしません。
- 学校の許可なく新たにアプリを入れたり、機能を追加削除したりしません。
- ホーム画面のアイコンの並び方や位置は変更しません。
- 授業の実施に必要なクラウドサービスやアプリケーションの追加については、学校の判断に委ねます。

⑦個人情報の取り扱いについて

- 学習用タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報は、インターネット上に絶対に公開しません。

⑧カメラでの撮影で守ること

- 学校でカメラ機能が使いたいときは、事前に先生に伝えます。
- 家庭でカメラ機能を使う場合は、事前に保護者に伝えます。
- カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりする時は、勝手に撮らず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。

⑨健康のために守ること

- 画面に顔を近づけすぎず、正しい姿勢で使います。学校でも家庭でも同じです。
- 30分に一度は遠くを見るなど、時々目を休ませます。
- 寝る時刻の30分前には使うのを止めるようにします。

⑩個人情報の保護について

- 教育委員会が児童生徒の個人アカウントを設定します。これにより、個人情報（学年・名前・学習履歴等）がクラウドサービス上に保存されます。学校は管理上必要な場合、個人アカウントにログインし、確認することがあります。
- 教育委員会が、情報セキュリティ上の安全確保や利用状況の把握のために必要であると判断した場合、学習履歴(ログ)を収集し解析を行うことがあります。

⑪トラブルが発生した時には

- 怪しいサイトに入ってしまった時など、危険を感じたらタブレットを閉じ身近な大人（先生や親）に知らせます。
- 破損、故障、紛失、盗難等のトラブル発生時は速やかに学校に連絡をします。
 - ・みよし市では、学習用タブレットの破損に対しての保険に加入しています。ただし、意図的な破損は弁償、不注意や無理な使い方による破損、故障の場合は、修理費の一部もしくは全部を保護者負担とし、保護者の方にタブレット取扱代理店へ直接修理等の対応をしていただく場合があります。

3

学習用タブレットを家庭で使う時には

- 使う時間は家庭でよく話し合い、長い時間使いません。
 - ＜目安＞ 小学生は夜9時まで 中学生は夜10時まで
 - ＜インターネット接続制限時間＞ 〇時～〇時
- 家庭で使う場所、置く場所を決めます。
- 食べたり飲んだりしながら使いません。
- 学習に関連のない使い方はしません。
 - ・趣味などのWebサイトにアクセスしたり、ゲームをしたりしません。
 - ・SNSなどで個人的な連絡を取り合いません。
- ケースを付けたまま使います。
- 家庭のパソコンやUSBメモリーなどの記憶媒体をつなぎません。(⑤にも記載)
- 充電器を持ち帰った場合、学校に持って来る前夜に充電を済ませておきます。

対策として、フィルタリングソフトを導入していますが、情報を扱う上での潜む危険を知り、子どもたちが安心して学習に取り組めるようにしたいです。

	こんな危険があります	学校での対策や参考情報
☐	個人情報がインターネットに流出してしまう。	- 学校では次のことに注意して使用しています。 ○タブレットで扱える個人情報 姓または名、成果物（意見、作品、レポート等）、個人名が特定されない写真や動画、趣味嗜好（好きな食べ物など） ×タブレットで扱えない個人情報 住所、電話番号、メールアドレス、生年月日、個人名が特定される写真、成績などの機微な情報
☐	違法な画像や動画等をダウンロードしたり、他者の権利や肖像権を侵害したりしてしまう。	- 無料のYouTubeなどでダウンロードすることは禁止されています。 - 著作権や肖像権について学校でも学びます。
☐	パスコードを忘れる。パスコードを無断で変更する。	- 忘れた場合は学校にご連絡ください。 - パスコードは決して勝手に変更しません。教員がタブレットを開いて学習状況を確認するためです。
☐	学習に関係ないアプリをダウンロードする。	個人的なアプリのダウンロードは厳禁です。
☐	自宅の外でWi-Fiにつないでしまい情報が抜き取られる。	学校外では家庭のWi-Fiもしくは学校が許可したWi-Fiのみに接続します。
☐	有害なコンテンツにアクセスしてしまう。	- 子どもの利用状況を時々確認してください。 - 有害サイトはブロックしていますが限度があります。 ※問題が起きたときは直ちに学校に連絡してください。
☐	課金や有料サービスでの想定外の請求がくる。	直ちに学校に連絡してください。請求額の補償はできませんので、ご注意ください。

身の回りにICT機器があふれ、AI、IoT等のICT技術はめざましい進歩を遂げています。こうした新しい技術はわたしたちの生活だけでなく、価値観にも大きな影響を与えようとしています。

しかし、子どもたちには、みよし市で学んだことを大切にして、恵まれた自然と郷土を愛し、自らの手でみよし市をいっそう生きがいのあるまちにしたいです。自分にしかできないこと見つけて、次世代を担っていく子どもたちを、学習用タブレットを使った「新しい学び」で支えていきます。

みよし市教育委員会

学校名	学年・組・番	名 前	保護者氏名